調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：465　　施設名：別府市中央公民館・別府市市民会館（別府市公会堂）

施設の概要

所在地	上田の湯町6番37号	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	社会教育課	年間運営日数（日）	358.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	09:00	閉館	22:00	
コミュニテイ区分	南部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員	7.00	
施設用途	市民文化系施設		その他				
中分類	文化施設	指定管理者・委託者等					
設置目的	昭和3年に建設された貴重な近代建築であり、平成6年に別府市指定有形文化財となる。平成28年2月末にリニューアル工事が完了し、平成28年3月に「別府市公会堂」へ名称を変更した。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市公民館条例・別府市市民会館の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：S3.3.28／主な利用者：市民／用途地域：近隣商業地域／標高：16.5／駐車可能台数：90／AEDあり						
建設費（円）	8,250,000						
取得価額等（円）	423,878,400						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	423,878,399						
老朽化比率	100.00%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）避難所の指定：津波／地震／洪水／土砂／噴火（伽藍岳）／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	5,678.87
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
別府市公会堂（中央公民館・市民会館）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3		3,130.35	1928/03/28(築97年)	50	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
講座室	979,887	316.12	12,684					12,684	目的使用	41.70	448/1074
大ホール	3,571,088	826.73	18,877					18,877	目的使用	13.40	144/1074
第1会議室	1,154,698	40.62	3,083					3,083	目的使用	41.00	440/1074
第1研修室	776,591	91.51	6,559					6,559	目的使用	89.20	958/1074
第2会議室	973,621	74.19	3,228					3,228	目的使用	34.50	371/1074
第2研修室	97,763	37.12	1,371					1,371	目的使用	18.70	201/1074
第3会議室	719,587	40.62	3,325					3,325	目的使用	42.60	457/1074
第4会議室	647,156	20.25	1,809					1,809	目的使用	38.30	411/1074
料理室	65,370	91.00	1,053					1,053	目的使用	7.80	84/1074

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：465　　施設名：別府市中央公民館・別府市市民会館（別府市公会堂）

収入の状況

項目		令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）
収入	施設使用料収入	9,589,120	9,794,170	8,985,760
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
	負担金	0	0	0
	その他の収入	268,678	445,429	372,757
収入合計（円）		9,857,798	10,239,599	9,358,517

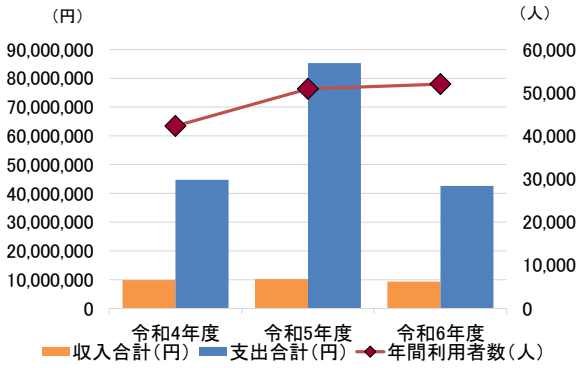
利用状況

項目	令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）
利用者	42,286	50,892	51,989
年間利用者数（人）	42,286	50,892	51,989

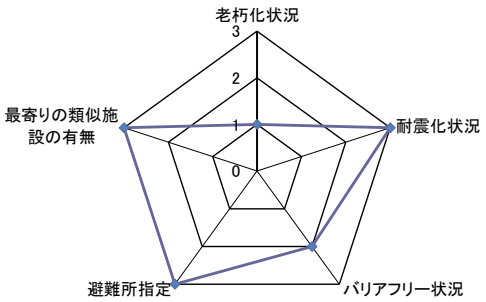
支出の状況

		令和4年度 （2022）	令和5年度 （2023）	令和6年度 （2024）
直営_人に係る支出	人件費	13,600,000	11,900,000	11,900,000
直営_施設に係る支出	光熱水費	3,657,995	3,907,466	5,721,548
	工事請負費・修繕料	2,058,100	45,682,890	1,247,400
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	113,970	130,602	293,538
	施設・設備管理委託料	20,248,069	21,353,608	21,379,746
	施設に係る_その他	2,178,429	496,188	298,188
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	120,000	0	0
	事業物件費（需用費・役務費等）	2,222,305	1,152,393	1,180,766
	事業運営に係る_その他	543,000	685,320	582,600
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計（円）		44,741,868	85,308,467	42,603,786
利用者1人あたりのコスト（円/人）		1,058	1,676	819
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		14,293	27,252	13,610
稼働日あたりのコスト（円/日）		124,977	237,628	119,005
支出に対する収入の割合		22.03%	12.00%	21.97%
減価償却費（円）		0	0	0
減価償却費を含む支出合計（円）		44,741,868	85,308,467	42,603,786
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		22.03%	12.00%	21.97%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。